

## 品質性能試験報告書

試験名称	木造住宅用基礎に使用されるアンカーボルト「オメガランクアンカーボルト M16」の引張試験									
依頼者	株式会社 タナカ									
試験体	試験体記号	アンカーボルト				住宅用基礎				数量
	OCA M16	寸法：全長；335mm 埋め込み深さ；200mm ねじ部；M16 軸部；φ14.5mm				寸法：135mm×400mm×3000mm コンクリート：呼び強度；21 普通 21 18 20 N (JIS A 5308)				3
<p>(注) 1. 記載内容は、依頼者提出資料による。 2. 木造住宅用基礎は、基礎の立ち上がり部分（以下、基礎相当材という）を対象とした鉄筋コンクリート造である。</p> <p>参照：表-1（コンクリートの圧縮強度試験結果及び配合） 図-1（試験体）</p>										
試験方法	<p>概要：基礎相当材上面に埋め込まれたアンカーボルトにカプラー及び加力用鋼棒を取り付け、反力台、ジャッキ、球座及びロードセルを介して引張荷重を連続的に加えた。</p> <p>加力装置：センターホール型油圧ジャッキ、 センターホール型ロードセル（容量；200kN、非直線性；0.3%RO、ヒステリシス；0.3%RO）</p> <p>測定装置：電気式変位計（容量；50mm、感度；<math>200 \times 10^{-6}</math>/mm、非直線性；0.1%RO）、 データロガー</p> <p>参照：写真-1（試験方法）</p>									
試験結果	試験体		基礎相当材の ひび割れ発生時				最大荷重時		破壊状況	基礎相当材の コンクリート 圧縮強度 ( $\sigma_c$ ) N/mm <sup>2</sup>
	記号	番号	(上面)		(側面)					
			荷重 (P) kN	変位 ( $\delta$ ) mm	荷重 (P) kN	変位 ( $\delta$ ) mm	荷重 (Pmax) kN	変位 ( $\delta_{max}$ ) mm		
	OCA M16	1	33.1	0.5	43.6	1.3	59.1	7.2	基礎相当材の コーン状及び上 面ひび割れを伴 うアンカーボル トの引き抜け	23.4 (表-1)
		2	35.0	0.5	47.2	1.6	75.5	9.0		
3		31.2	0.4	46.3	2.1	75.0	8.3			
平均		33.1	0.5	45.7	1.7	69.9	8.2	—		
<p>(注) ひび割れ発生時は、目視観察によって確認したものである。</p> <p>参照：図-2（荷重-変位曲線） 写真-2～写真-4（破壊状況）</p>										
試験期間	平成24年 4月23日									
担当者	<p>構造グループ 統括リーダー：川 上 修 統括リーダー代理：赤 城 立 也 主 任：中 村 陽 介 ：大 西 智 哲（主担当）</p>									
試験場所	中央試験所									